

<学習到達目標>

- 【知識及び技能】 社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができる。
- 【思考力、判断力、表現力等】 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにする事ができる。
- 【主体的に学習に取り組む態度】 言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【朝のリレー】</p> <p>◆詩についての関心をもち、特徴を生かして音読します。</p> <p>○言葉に出会うために 5時間</p> <p>【野原はうたう】</p> <p>◆詩を大きな声ではっきりと朗読できるようにします。</p> <p>【声を届ける、書き留める、言葉を開く、続けてみよう】</p> <p>◆音声の働きや仕組み、情報の整理の仕方を学びます。</p>	10	<p>5.筋道を立てて 17時間</p> <p>【言葉をもつ鳥 シジウカラ】</p> <p>◆構成と内容を捉え、文の構成を考えて自分の意見をまとめます。</p> <p>【思考のレッスン2 原因と結果】</p> <p>【根拠を示して説明しよう 資料を引用してレポートを書く】</p> <p>【漢字に親しもう3】 ◆新出漢字</p> <p>【話し合い 展開を捉える】</p> <p>【話題や展開を捉えて話し合おう グループディスカッション】</p> <p>【大阿蘇】</p> <p>◆リズムよく朗読し、語彙力を高めます。</p> <p>【季節のしおり 秋】</p>
5	<p>1.学びを開く 11時間</p> <p>【シンジュン】</p> <p>◆場面や登場人物の相互関係、心情について考えます。</p> <p>【情報を的確に聞き取る】</p> <p>【季節のしおり 春】</p> <p>【情報整理のレッスン 比較・分類】</p> <p>【情報を整理して書こう わかりやすく説明する】</p> <p>【漢字1 漢字の組み立てと部首 漢字に親しもう1】</p>	11	<p>6.いにしへの心にふれる 7時間</p> <p>【いろは歌】</p> <p>◆音読して古典のリズムを味わいます。</p> <p>【蓬萊の玉の枝 竹取物語から】</p> <p>◆現代文の文章との違いを学び古典を味わいます。</p> <p>【今に生きる言葉】</p> <p>◆故事成語を理解して、体験文を書きます。</p>
6	<p>2.新しい視点で 13時間</p> <p>【ダイコンは大きな根?】</p> <p>◆段落に気をつけて文章を読み取ります。</p> <p>【ちょっと立ち止まって】</p> <p>◆文章の内容をまとめ、説明文の構成を読み取ります。</p> <p>【思考のレッスン1 意見と根拠】</p> <p>【話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する】</p> <p>【漢字に親しもう2】 ◆新出漢字</p> <p>【文法への扉1 言葉のまとまりを考えよう】</p> <p>◆単語の類別について理解します。</p>	12	<p>7.価値を見いだす 9時間</p> <p>【不便の価値を見つめなおす】</p> <p>◆書く根拠を明確にして内容を捉え、意見をまとめます。</p> <p>【助言を自分の文章に生かそう】</p> <p>◆読書をし、観点に注意しながら、書評を書きます。</p> <p>【漢字に親しもう4】 ◆新出漢字</p> <p>【文法への扉2 言葉の関係を考えよう】</p> <p>◆文の組み立て、文節、連文節について理解します。</p>
7	<p>○情報社会を生きる 3時間</p> <p>【情報を集めよう、情報を読み取ろう、情報を引用しよう】</p> <p>3.言葉に立ち止まる 8時間</p> <p>【詩の世界 詩を作ろう】</p> <p>◆情景や表現の効果について考え、詩を作ります。</p> <p>【比喩で広がる言葉の世界】</p> <p>◆段落の役割をおさえ、文章について考えます。</p> <p>◆指示する語句、説明する語句の役割を知ります。</p> <p>【言葉を集めよう。もっと伝わる表現を目指して】</p>	1	<p>○読書に親しむ 1時間</p> <p>【考える人になろう。君たちはどう生きるか】</p> <p>◆文章を読んでグループで考えたことを発表します。</p> <p>【季節のしおり 冬】</p> <p>8.自分を見つめる 24時間</p> <p>【少年の日の思い出】</p> <p>◆話の展開をとらえ「僕」の心情の変化をとらえます。</p> <p>【漢字に親しもう5】 ◆新出漢字</p> <p>【文法への扉3 単語の性質を見つけよう】</p> <p>◆単語の分類・自立語・付属語・活用の有無・品詞</p> <p>【随筆二編】</p> <p>◆語句や表現の工夫に着目し、筆者の考え方について話し合います。</p>
9	<p>○読書を楽しむ 2時間</p> <p>◆ポップ作り・掲示板・読書記録を作ります。</p> <p>【本の中の中学生・あと少しもう少し 西の魔女が死んだ】</p> <p>◆読書をして本の世界を広げます。</p> <p>【季節のしおり 夏】</p> <p>4.心の動き 16時間</p> <p>【大人になれなかった弟たちに…】</p> <p>◆描写に着目して登場人物の心情を捉えます。</p> <p>【星の花が降るころに】</p> <p>◆表現技法を理解し、描写について考えます。</p> <p>【聞き上手になろう・質問で話を引き出す】</p> <p>◆「夏休みの思い出」をテーマに対話の練習をします。</p> <p>【項目を立てて書こう 案内文を書く】</p> <p>【読み手の立場に立つ】</p> <p>【言葉2 方言と共通語 漢字2 漢字の音訓】</p>	2	<p>【構成や描写を工夫して書こう】</p> <p>◆題材を選び、自分の体験をもとに随筆を書きます。</p> <p>【言葉3 様々な表現技法】</p> <p>◆比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を学びます。</p> <p>【漢字3 漢字の成り立ち 漢字に親しもう6】</p>
		3	<p>○振り返り 3時間</p> <p>【一年間の学びを振り返ろう】</p> <p>【さくらの はなびら】</p> <p>◆詩を読み、三つの表現の意味を考えます。</p> <p>【学習を振り返ろう】</p> <p>◆1年間の学習を振り返り、学習課題に取り組みます。</p>

評価の観点	<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>	評価資料	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組みの様子 ・提出物（ノート、ワーク、プリントなど） ・定期テスト ・スピーチ（弁論含む） ・作文 ・漢字テスト ・硬筆、毛筆 など
-------	---	------	---

<学習到達目標>

知識・技能	資料を正しく読み取り、社会的な事柄についてよく理解している。
思考・判断・表現	社会的な事柄について、様々な面から考察・判断し、適切に表現している。
主体的に学習に取り組む態度	社会への関心があり、主体的に学習に取り組んでいる。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【世界の姿】 時数 7 世界の地域構成・大陸と海洋・世界の国々の位置を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地球上の位置関係と水陸の分布 大陸と海洋、地球儀と地図、緯度と経度 ◆国々の構成と地域区分 世界の地域区分、主な国の名称と位置 	11	<p>【世界のさまざまな地域】 時数 29 世界の諸地域の地域的特色を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆アジア州 自然、人口、文化、産業、中国とインドアジアの各地域 ◆ヨーロッパ州 自然、人口、民族、産業、文化、EU、ロシア連邦 ◆アフリカ州 自然、歴史、文化、産業、課題
5	<p>【日本の姿】 時数 6 日本の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆日本の位置、日本と世界との時差 ◆日本の領域の特色 領土問題、日本の都道府県 	12	<ul style="list-style-type: none"> ◆北アメリカ州 自然、文化、産業、農業、工業、文化 ◆南アメリカ州 自然、文化、産業、開発と課題
6	<p>【世界各地の人々の生活と環境】 時数 10 世界各地の人々の生活や環境、宗教などについて理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自然条件と人々の暮らし 寒帯、冷帯、温帯、乾燥帯、熱帯、高山帯、低い土地 ◆宗教と伝統的な生活 三大宗教、食文化 	1	<ul style="list-style-type: none"> ◆オセアニア州 自然、太平洋の島々、資源と産業、アジアとの結びつき
7	<p>【歴史へのとびら】 時数 5 ◆日本の歴史の大きな流れや時代の特色について理解する</p>	2	<p>【中世の日本】 時間数 15 武家政権の成立と武家社会の展開を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆武士の政権の成立 武士の成長、鎌倉幕府の成立、武士の生活、鎌倉文化と宗教
9	<p>【古代までの日本】 時数 19 世界の文明の様子と日本の古代国家形成の過程を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆世界の古代文明と宗教のおこり 人類の出現、古代文明、三大宗教 ◆日本列島の誕生と大陸との交流 日本列島の誕生、縄文文化と弥生文化、大和政権 ◆古代国家の歩みと東アジア世界 聖徳太子の政治、律令国家の成立、奈良時代～平安時代、飛鳥・天平・国風文化 	3	<ul style="list-style-type: none"> ◆ユーラシアの動きと武士の政治の展開 モンゴルの襲来、室町幕府の成立、東アジアの変動、諸産業の発展、戦国大名、室町文化
10	<p>【地域の歴史を調べよう】 時数 6 ◆身近な地域に残る遺跡や博物館を調べ、情報を集めて年表などにまとめる。</p>		

評価資料	【知識・技能】	発言内容、小テスト、ワーク、定期テスト、調査（まとめ）の仕方、教師の観察等
	【思考・判断・表現】	発言内容、調査（まとめ）の内容、定期テスト、教師の観察等
	【主体的に学習に取り組む態度】	学習態度（発言）、ノート、調査（まとめ）の内容、教師の観察等

<学習到達目標>

【主体的に学習に取り組む態度】	様々な事柄を数量や図形などでとらえ、それらの性質や関係を見出し、数学的に考えることに興味を持ち、意欲的に問題の解決に活用しようとしている。
【思考・判断・表現】	数学的な活動を通して、数量、図形などについての基礎的な知識や技能を確実に修得するとともに、それらを活用しながら数学的な見方や考え方を身につけ、事柄を見通しを持って論理的に考察することができる。
【知識・技能】	文字式の計算や方程式を解くことが能率的にできる。また関数関係を見出したり、グラフを書いたりすることができる。また図形や数量関係を的確に表現したり、数理的に処理したりすることができる。 文字式の意味、方程式の意味や関数関係の意味が分かる。図形の基本的な性質や特徴がわかる。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【正の数・負の数】 時数 26</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆負の数の意味を理解し、正の数・負の数の必要性和有用性を知り、具体的な場面で表現したり処理したりできるようにする。 ◆正の数・負の数の四則について理解し、それらの計算ができるようにする。 ◆四則計算の可能性について考察し、数の概念について理解を深める。 ◆素数の意味をとらえるととも素因数分解を利用し数の性質について理解を深める 	12	<ul style="list-style-type: none"> ◆比例、反比例を表、式、グラフなどで表し、それらの特徴を理解し、具体的な事象の考察に利用できるようにする。 <p>【平面図形】 時間数 18</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆直線、線分、角の意味や表し方を理解するとともに、垂直、平行などについて理解する。 ◆図形の移動の意味と、その性質について理解する。
5		1	<ul style="list-style-type: none"> ◆基本的な作図の仕方について理解し、それを理解することができるようにする。 ◆円や扇形についての基本的な用語の意味を知り、その表し方を理解するとともに、扇形の中心角と弧の長さ、中心角と面積の関係について理解し、扇形の弧の長さや面積を求めることができるようにする。
6	<p>【文字の式】 時数 17</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆文字を使って、数量や数量の関係などを式に表し、文字の必要性和意味を理解する。 ◆文字を使った式の表し方を理解し、それに基づいて式に表したり、表された式の意味を読み取ったり、文字に値を代入して式の値を求めたりして、文字式の理解を深める。 	2	<p>【空間図形】 時間数 19</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆立体を作ったり、観察したりすることなどを通して、空間における平面や直線の位置関係を理解する。 ◆観察、操作や実験などを通して、柱体の表面積、錐体や球の表面積や体積とその求め方について理解し、求めることができるようにする。 ◆立体を線分や平面図形の運動によって構成されるものと捉えたり、立体を平面上に表現して立体の性質を見いだすことができるようにする。
7	<ul style="list-style-type: none"> ◆簡単な一次式の加法と減法の計算ができるようにする。また、式に数をかけることや式を数でわることができるようにする。 ◆数量の関係を等式や不等式に表すことができるようにする。 ◆具体的な場面と関連付けて、一次式の加法と減法の計算の方法を考察し表現できるようにする。 	3	<p>【データの活用】 時間数 12</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆度数分布表やヒストグラム、代表値の必要性和意味を理解する。またそれらを用いて資料の傾向をとらえ、目的に応じた判断ができるようにする。 ◆多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性和意味を理解し、不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り、表現できるようにする。 ◆目的に応じてデータを収集、分析し、分布の傾向を読み取り批判的に考察し、判断できるようにする。
9	<p>【方程式】 時数 16</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆方程式の必要性和意味、及びその解の意味について理解する。 ◆等式の性質を見出し、それを利用して式を変形することで、方程式が解けることを知る。 ◆方程式、比例式を解くことができるようにする。 		
10	<ul style="list-style-type: none"> ◆方程式や比例式を具体的な場面で利用することができるようにする。 <p>【変化と対応】 時間数 18</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆関数や比例、反比例、座標の意味を理解する。 ◆比例、反比例として捉えられる2つの数町について、表、式、グラフを用いて調べ、その変化や対応の特徴を見いだせるようにする。 		
11			

評価資料	【主体的に学習に取り組む態度】	粘り強く学習に取り組む態度、ノートやレポート等における記述など
	【思考・判断・表現】	定期テスト・小テスト・課題への取り組み状況 など
	【知識・技能】	定期テスト・小テスト・課題への取り組み状況 など

<学習到達目標>

【知識・技能】	学習内容を理解し、観察・実験の基本的な技能を身につけることができる。
【思考・判断・表現】	課題を見つけ、見通しを持って活動し、分析、表現することができる。
【主体的に学習に取り組む態度】	理科に関心を持ち、主体的に学習に取り組むことができる。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	◆序章 自然の中にあふれる生命 9時間 校庭や学校周辺の生物の観察を行い、いろいろな生物がさまざまな場所で生活していることを理解する。観察器具の操作、観察記録のしかたなどの技能を身につける。いろいろな生物を共通点や相違点をもとにして分類できることを理解し、分類のしかたの基礎を身につける。	11	【光・音・力による現象】 24時間+1 ◆1章 光による現象 9時間 光が水やガラスなどの物質の境界面で反射、屈折するときの規則性を見いだす。また、凸レンズのはたらきについての実験を行い、物体の位置と像の位置および像の大きさや向きを見いだす。
5	【いろいろな生物とその共通点】 18時間+1 ◆1章 植物の特徴と分類 8時間 身近な植物の観察を行い、その観察記録などにもとづいて、共通点や相違点があることを見いだして、植物の体の基本的なつくりを理解する。また、その共通点や相違点にもとづいて植物が分類できることを見いだして理解する。	12	◆2章 音による現象 5時間 音の発生や、音の伝わり方を理解する。音の大きさや高さは音源の振動のしかたに関係することを見いだす。 ◆3章 力による現象 10時間 物体に力がはたらくとどうなるのか、力の表し方を理解する。また、2力のつり合いの実験を行い、1つの物体にはたらく2力がつり合う条件を見いだして理解する。
6	◆2章 動物の特徴と分類 10時間 動物に、共通点や相違点があることを見いだして、動物の体の基本的なつくりを理解する。また、その共通点や相違点にもとづいて動物が分類できることを見いだして理解する。	1	【生きている地球】 22時間+2 ◆1章 身近な大地 4時間 身近な地形などの観察を通して、大地の成り立ちなどを理解する。観察器具の基本的な扱い方などを身につける。
7	【身のまわりの物質】 26時間+2 ◆1章 いろいろな物質とその性質 8時間 物質の性質を調べる実験を行い、物質には密度や加熱したときの変化など固有の性質と共通の性質があることを理解する。ガスバーナーや電子てんびんなどの実験器具の操作、記録のしかたなどの技能を身につける。	2	◆2章 ゆれる大地 4時間 地震計の記録から地震のゆれの特徴を理解し、記録の分析により地震のゆれの伝わり方の規則性を見いだす。また、地震の原因などをプレートの動きと関連づけて理解する。
8	◆2章 いろいろな気体とその性質 5時間 気体を発生させてその性質を調べる実験を行い、気体の種類による特性を理解するとともに、気体を発生させる方法や捕集法などの技能を身につける。	3	◆3章 火をふく大地 7時間 地層のでき方や化石について、観察を通して理解する。 さまざまな火山の活動のようすとマグマの性質の関係を考察するとともに、マグマからできる火成岩の特徴を、成因と関連づけて理解する。
9	◆3章 水溶液の性質 6時間 物質が水に溶ける際の水溶液の均一性を、粒子のモデルで理解する。また、水溶液から溶質を取り出す実験を行い、その結果を溶解度と関連づけて理解する。		◆4章 語る大地 7時間 地層の重なり方や広がり方の規則性を捉え、構成する岩石や化石をもとに、地層が堆積した時代や当時の環境を推測することを通じて、地層のでき方を理解する。また、プレートと火山活動や地震などとの関連を総合的に捉え、大地からの恵みや災害について理解する。
10	◆4章 物質のすがたとその変化 7時間 状態変化と物質の体積、質量の関係を理解する。また、物質の融点や沸点を境に状態が変化することを知るとともに、混合物を加熱する実験を行い、物質の分離ができることを見いだして理解する。		

評価資料	【知識・技能】	テスト 実験・観察レポート	実験・観察の様子	発表
	【思考・判断・表現】	テスト 実験・観察レポート	学習の様子	発表
	【主体的に学習に取り組む態度】	テスト 実験・観察レポート	学習態度	発表

<学習到達目標>

【知識・技能】	楽曲などの知識、歌唱や器楽における声量、音程、演奏技能
【思考・判断・表現】	歌唱における口の開け方や、音楽の諸要素を意識しての表現活動の工夫 音楽の良さや鑑賞の観点についての聴取
【主体的に学習取り組む態度】	積極的に授業に参加し、表現活動・学習活動をしている。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【のびのび歌おう】2時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆呼吸・姿勢に注意し、歌唱の基礎を身につける。 ◆強弱の表現を工夫して、のびのび歌う。 <p>・校歌 ・主人は冷たい土の中に</p>	12	<p>【日本の歌を歌い継ごう】4時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆歌詞の意味を考え、情景を想像しながら歌う ◆日本語の持つ言葉の美しさを味わい、表現方法を工夫する。 <p>・赤とんぼ ・浜辺の歌</p>
5	<p>【レツクリエイト】3時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆旋律の流れを感じ取りながら作る。 ◆作った曲をARで演奏してみる。 ◆お互いに聴きあって、感想を発表しあう。 	1	<p>【アルトリコーダーに親しもう】3時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ARの曲を演奏しよう。 <p>・虹の彼方に、ラヴァーズコンチェルトなど</p>
6	<p>【情景を想像しながら聴こう】2時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆弦楽合奏の美しさを感じ取って聴こう。 ◆ソネットを手がかりに音楽が表現している情景を想像する。 <p>・四季から「春」</p>	2	<p>【卒業に向けて】4時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆心を込めた合唱ができるようにする。 <p>・校歌 ・合唱曲など</p>
7	<p>【アルトリコーダーに親しもう】5時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ARの基礎的な奏法を習得する。 ◆吹き方による音色の違いをかんじとろう。 <p>・喜びの歌 ・かっこうなど</p>	3	<p>【日本の民謡】1時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆日本の民謡に親しみ、声や音楽の特徴を感じ取らせる。 <p>・ソーラン節</p> <p>【アジアの民族音楽に親しもう】1時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆アジアの国々の様々な音楽に親しむ。 ◆音楽の特徴や表現の豊かさを感じ取る。
9	<p>【クラスの合唱を作ろう】13時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆混声合唱の響きを感じ取る。 ◆曲の特徴を生かした表現を工夫する。 <p>・カリブ夢の旅 ・自由曲</p>		<p>【イメージをもたらす音楽の秘密を探ろう】1時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆音楽の特徴を感じ取らせる。
10			
11			
	<p>【詩と曲の結びつきをとらえよう】2時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆詩と音楽が結びついた劇的な歌曲の表現を味わわせる。 ◆旋律や伴奏の表現の効果を感じ取らせる。 <p>・魔王</p>		

評価資料	【知識・技能】	定期テスト 実技テスト プリント 観察
	【思考・判断・表現】	実技テスト プリント 観察
	【主体的に学習に取り組む態度】	実技テスト プリント 観察

<学習到達目標>

【知識・技能】	基礎的な知識、技能を身につけ、表現方法を工夫することができる。
【思考・判断・表現】	豊かに発想し、構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。
【主体的に学習に取り組む態度】	造形活動の喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞しようとしている。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【美術との出会い】 ・オリエンテーション</p> <p>◆中学校での授業の目的と内容、用具などについて理解する。 ◆美術は自己表現のための一つの方法であることを理解する。</p>	11	<p>【人間っておもしろい】 ・新発見！私のスミモン！！</p> <p>◆発想の段階、デフォルメした形、全体のバランスと構成を考えることができる ◆粘土の造形的な可能性を追求し、素材の持つ特質を生かして制作することができる。 ◆色についての学習をもとに、その特徴を生かしながら自分の思いを表現する。</p>
5	<p>【見つめると見えてくるもの】 ・鉛筆による明暗 ・色の性質を理解して</p> <p>◆一本の鉛筆を使って、明るさ（線の粗密）により何段階にも分けられるようにする。</p>	12	
6	<p>◆絵の描き方にも色々あることを知る。 ここでは主に輪郭線で表すものと明暗でとらえる方法を学ぶ。 ◆身の回りにある色にはどんなものがあるかをあげさせ、それらの色が持つ性質や特徴を知り、自分の生活の中に生かせるようにする。 ◆色の三原色、三要素、色相環などについて理解する。</p>	1	<p>【わくわくコミュニケーション】 ・スミモン大図鑑</p> <p>◆文字の形や色彩、構成に着目し、伝達するイメージをとらえ、工夫して表現する。</p>
7	<p>【文字っておもしろい】 ・レタリングから平面構成へ</p>	2	<p>◆伝えたい情報やイメージ、伝える場面などをもとに、わかりやすさと形や色彩、文字の工夫を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。 ◆写真構成と文字の組み合わせを考え、デザインすることに関心を持ち、意欲的に取り組む。</p>
9	<p>◆レタリングの基本について理解する（明朝体ゴシック体）。</p>	3	<p>【絵の中をよく見ると】 ・美術に触れてみよう</p> <p>◆構図や色彩などに着目し、印象などをとらえる。 ◆描かれている人や情景、構図や色彩、作者の意図と工夫について考え、鑑賞する。 ◆絵に描かれた世界、作者の意図と工夫などに関心を持ち、意欲的に鑑賞に取り組む。</p>
10	<p>◆構成の要素を知り、美しい画面をつくる。 ◆ポスターカラーの使い方を身に付ける（水の量・平塗りなど）。 ◆色の学習の確認をしながら配色を考えさせる。</p>		

評価資料	【知識・技能】	実技テスト 作品 観察
	【思考・判断・表現】	自己評価カード プリント（アイデア・スケッチ） 作品 鑑賞プリント
	【主体的に学習に取り組む態度】	自己評価カード 授業プリント 作品 実技テスト 鑑賞プリント

<学習到達目標>

[主体的に学習に取り組む態度]	ルールやマナーを守り、健康・安全に留意しながら自分の役割を果たし取り組みを行うとしている。
[思考・判断・表現]	競技に応じた技術や戦術、表現の仕方や合理的な方法を理解している。 各種運動の技能を身につけ、競技力や記録を高め、技能を生かしたゲームをすることができる。
[知識・技能]	健康・安全について基礎事項を理解し、知識を身につけている。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【体づくり運動（必修）】 時数9</p> <p>◆体力を高める運動と体ほぐしの運動に取り組み、運動の効果や体力の高め方について学習する。</p>	12	<p>【水泳（必修）】 時数8</p> <p>○クロール ○平泳ぎ ○背泳ぎ</p> <p>◆泳法やスタート・ターンを練習しながら、距離を伸ばすことやタイムを短縮することに挑戦する。</p>
5	<p>【陸上競技（必修）】 時数9</p> <p>◆クラウチングスタートを学び、スピードにのった走り方とバトンパスの技能を学び、競い合いながらタイムの短縮を目指す。</p>	1	<p>【武道（必修）】 時数7</p> <p>○柔道</p> <p>◆礼法や基本動作、固め技を身につけたりして、今できる力で簡単な試合を行う。</p>
6	<p>【器械運動（必修）】 時間数6</p> <p>○マット運動</p> <p>◆今できる技を磨いたり、新しい技を身につけたりして、技をよりよくすることに挑戦する。</p>	2	<p>【ダンス（必修）】 時間数7</p> <p>◆リズムにあわせて楽しく体を動かし、感じたものを表現したりする。</p>
7	<p>【球技Ⅰ（必修）】 時数8</p> <p>○ソフトボール ○バレーボール</p> <p>◆ゲームを楽しみ、さらにチーム（ペア）の課題を解決しながら技能やゲームの仕方を高めていく。</p>	3	<p>【球技Ⅲ】 時数7</p> <p>○アルティメット</p> <p>◆今もっている力でゲームを楽しみ、さらに、チームの課題を解決しながら技能やゲームの仕方を高めていきます。</p>
9	<p>【体づくり運動（必修）】 時数8</p> <p>◆新体力テストの結果を参考に、自分の劣っている体力の強化のための運動をする。</p>		<p>【保健（必修）】 時間数17</p> <p>◆「からだのはたらきの発達」 「生殖機能の発達」 「からだの成熟にともなう性的な発達」について学ぶ。</p> <p>◆「精神の発達と自己形成」 「欲求やストレスの対処と心の健康」について学ぶ。</p>
10	<p>【球技Ⅱ（必修）】 時間数8</p> <p>○サッカー ○バスケットボール</p> <p>◆今もっている力でゲームを楽しみ、さらにチームの課題を解決しながら技能やゲームの仕方を高めていく。</p>		<p>【体育理論】</p> <p>○体育理論（必修）3</p> <p>* 運動や特性やスポーツの多様性。 運動やスポーツの必要性和楽しさ 運動やスポーツへの多様な関わり方 運動やスポーツの多様な楽しみ方について学ぶ。</p>
11	<p>【陸上競技（必修）】 時数8</p> <p>○長距離走</p> <p>◆自分のペースを知り、走法やペース配分を考え、工夫して記録に挑戦する。</p>		

評価資料	[主体的に学習に取り組む態度]	・授業の約束事を守れているか ・意欲的な活動を行っているか
	[思考・判断・表現]	・学習資料や学習カードを上手に活用し、課題に合った練習を行っているか
	[知識・技能]	・運動の特性に応じた技能を身につけているか、 また技能や体力がどのくらい向上したか ・運動や健康・安全に関する知識を身につけているか

<学習到達目標>

【知識・技能】	生活や技術への関心をもち、生活を向上充実させるための進んで実践しようとする力 生活に必要な基礎的技術
【思考・判断・表現】	生活について見直し、課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し想像する力
【主体的に学習に取り組む態度】	生活や技術に関する基礎的な知識や生活と技術とのかかわりについて理解し身につけている力

月	学習のねらい・内容 数字は時数	月	学習のねらい・内容
	家庭科		技術
4	【オリエンテーション】 2 ・家庭分野の学習のねらいと3年後の自分のイメージ	4	【オリエンテーション】 2 技術分野の単元を確認し、今後の授業が分かるようにする。
5.6	【家族・家庭と子どもの成長】 2 (1) 自分の成長と家族 (2) 家族と家族関係 ・家庭や家族の基本的な機能 ・家庭のはたらきや家族のかかわり ・よりよい家庭を築くための自分の役割	5	【生活や社会を支える情報の技術】 3 ◆情報のデジタル化 ◆情報モラル ◆情報セキュリティ技術とは何か
7	【衣生活・住生活と自立】 (1) 衣服の洗濯と手入れ ・衣服と社会とのかかわり 4 ・衣服の計画的な活用や選択 4 (2) 住居の機能とすまい 4 ・住居の基本的な機能 ・安全な室内環境の整え方 (3) 衣生活・住生活などの生活の工夫 1 2 ・生活を豊かにするための工夫 <布を用いた生活に役立つ物の制作>	6	【生活や社会を支える材料と加工の技術】 9 ◆さまざまな材料と加工の技術 【材料と加工の技術による問題解決】 10 ◆等角図および第三角法 ◆3DCAD
		7	◆問題を見出し、課題を設定した設計の具体化。 ◆製作の過程や結果の評価、改善、修正 【社会の発展と材料と加工の技術】 4 ◆材料と加工の技術の評価、選択と管理・運用、新たな発想に基づく改良と応用
		9	【生活や社会を支える生物育成の技術】 7 ◆私たちの生活と生物育成 ◆生物の育成 ◆作物の栽培 ◆動物の飼育 ◆水産生物の栽培

評価資料	【知識・技能】	定期テスト（技家） プリントなどの提出物（技） 基礎縫い・布を使った生活に役立つものの製作（家） 作品（技）
	【思考・判断・表現】	生活を快適する作品の製作（家） 設計図（技）3DCAD（技術） 定期テスト（技）
	【主体的に学習に取り組む態度】	ノート・プリント（家） プリント・振り返り（技）

<学習到達目標>

- 【知識・技能】 ・はっきりと話されれば日常的な話題について必要な情報を聞き取ることができる。
 ・日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。
- 【思考力・判断力・表現力】
 ・関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。
 ・関心のある事柄や体験したことなどについて簡単な語句や文を用いて話すことができる。
- 【主体的に学習に取り組む態度】
 ・積極的に英語を使って表現をしようとしている。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【GR 中学英語を始めよう】 【Section 0 アルファベットを確かめよう】 時数6 ◆授業の目標・約束、持ち物等を説明する。 ◆小学校外国語活動で学んだ内容を振り返る。 ◆アルファベットの名前と発音を学び、単語や自分の名前の書き方を確認する。</p>	10	<p>【Program 6 The Way to School】 時数5 ◆「理由」などについて表現することができる。 ◆ジャクソンの通学について理解し、話すことができる。 ◆お気に入りの人物についてやり取りしようとする。</p>
5	<p>【Program 1 友達を作ろう】 時数5 ◆自分や相手のことを表現することができる。 ◆真央の学校の様子について理解し話すことができる。 ◆自分のことについて意欲的に表現しようとする。</p>	11	<p>【Program 7 Research on Australia】 時間数5 ◆「～がある」「～がいる」などを表現することができる。 ◆オーストラリアの様子について理解し、話すことができる。 ◆自分の地域や交通手段について意欲的にやり取りしようとする。</p>
6	<p>【Program 2 1B の生徒たち】 時数5 ◆自分や相手がすることを表現することができる。 ◆真央の友達について理解し話すことができる。 ◆自分が普段することについてやり取りすることができる。</p>	12	<p>【OP2 この人を知っていますか】 時間数4 ◆自分の好きな人物を伝えるために自分の考えや気持ちをまとめ、紹介したり英文を書いたりすることができる。 【Program 8 The Year-End Events】 時間数5 ◆今していることについて表現することができる。 ◆年末年始の過ごし方について理解し、話すことができる。 ◆今していることについて意欲的にやり取りしようとする。</p>
7	<p>【Program 3 タレントショーを聞こう】 時数5 ◆できること、できないことを表現することができる。 ◆タレントショーについて理解し、話すことができる。 ◆動物などができることについて、意欲的に表現できる。</p>	1	<p>【Program 9 A Trip to Finland】 時数8 ◆過去のことについて表現することができる。 ◆フィンランドの様子について話すことができる。 ◆過去にしたことについて、意欲的にやり取りしようとする。</p>
9	<p>【OP 1 あなたの知らない私】 時間数4 ◆自分の考えや気持ちをまとめ、簡単な語句や文などを用いて自己紹介の英文を書くことができる。 【Program 4 Let's enjoy Japanese culture】 時数5 ◆自分と相手以外の人や物について表現することができる。 ◆日本の文化について理解し話すことができる。 ◆身近なものや人などについて、表現できる。</p>	2	<p>【Program 10 Grandma Baba's Warming Ideas!】 時間数8 ◆過去の様子などについて表現することができる。 ◆ばばあちゃんの物語について話すことができる。 ◆ばばあちゃんの物語の紙芝居を使って、意欲的に表現しようとする。</p>
	<p>【Program 5 The Junior Safety Patrol】 時数5 ◆自分と相手以外の人ができることを表現できる。 ◆子供安全パトロールについて理解し、話すことができる。 ◆自分と相手以外の人について紹介できる。</p>	3	<p>【OP 3 私が選んだ1枚】 時間数4 ◆思い出の出来事や自分の好きなものなどを伝えるために自分の考えや気持ちを整理し写真や絵を示しながらスピーチしたり、英文を書いたりすることができる。</p>

評価資料	【知識・技能】	定期テスト（語彙・文法問題）、英単語コンクール
	【思考力・判断力・表現力】	定期テスト（リスニング問題、リーディング問題）、リスニング・テスト）パフォーマンステスト（音読、インタビュー、スピーチ）
	【主体的に学習に取り組む態度】	知識・技能・思考力・判断力・表現力の言語活動に対しての積極的な取り組み

道徳の目標 学校の教育活動全般を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育成する。

学習のねらい

学校における道徳教育は、道徳の授業を要として、学校の教育活動全体を通じて行います。なお、道徳教育の目標を達成するために指導すべき内容項目を以下のA～Dの4つの視点、22の内容項目を踏まえながら、学級担任のみならず、全教職員で道徳的な判断力、心情、実践意欲を育成していきます。

A 主として自分自身に関すること

- (1) 自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつこと。
- (2) 望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制に心掛け、安全で調和のある生活をする。
- (3) 自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追究すること。
- (4) より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇気を持ち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。
- (5) 真実を大切に、真理を探究して新しいものを生み出そうと努めること。

B 主として人との関わりに関すること

- (6) 思いやりの心をもって人と接するとともに、家族などの支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し、進んでそれに応え、人間愛の精神を深めること。
- (7) 礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとること。
- (8) 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合うとともに異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくこと。
- (9) 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなもの見方や考え方があることを理解し、寛容の心をもって謙虚に他に学び、自らを高めていくこと。

C 主として集団や社会との関わりに関すること

- (10) 法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守るとともに、そのよりよい在り方について考え、自他の権利を大切に、義務を果たして、規律ある安定した社会の実現に努めること。
- (11) 正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努めること。
- (12) 社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努めること。
- (13) 勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献すること。
- (14) 父母、祖父母を敬愛し、家族の一員としての自覚をもって充実した家庭生活を築くこと。
- (15) 教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合ってよりよい校風をつくるとともに、様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実を努めること。
- (16) 郷土の伝統と文化を大切に、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めること。
- (17) 優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献するとともに、日本人としての自覚をもって国を愛し、国家及び社会の形成者として、その発展に努めること。
- (18) 世界の中の日本人としての自覚をもち、他国を尊重し、国際的視野に立って、世界の平和と人類の発展に寄与すること。

D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

- (19) 生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重すること。
- (20) 自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることの意義を理解し、進んで自然の愛護に努めること。
- (21) 美しいものや気高いものに感動する心を持ち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深めること。
- (22) 人間には自らの弱さや醜さを克服する強さや気高く生きようとする心があることを理解し、人間として生きることの喜びを見いだすこと。

評価について

数値による評価は行いません。授業内での取り組みや変容について、通知表には文章で記述します。